



平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年7月25日
上場取引所 東

上場会社名 日新電機株式会社
コード番号 6641 URL <http://nissin.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 成雄
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 新田 和久 (TEL) 075-864-8315
四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	18,503	△29.6	△63	—	72	△98.1	△28	—
30年3月期第1四半期	26,299	9.9	3,765	47.8	3,880	55.5	3,216	83.0

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 △433百万円(—%) 30年3月期第1四半期 4,154百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	△0.27	—
30年3月期第1四半期	30.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	152,878	101,034	64.4
30年3月期	153,578	103,812	65.8

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 98,520百万円 30年3月期 101,014百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	11.00	—	19.00	30.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	47,000	△15.8	1,500	△79.0	1,500	△79.4	1,000	△82.1	9.36
通期	130,000	2.4	16,500	2.9	16,500	2.1	12,000	1.3	112.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料P. 7をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	107,832,445株	30年3月期	107,832,445株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	957,754株	30年3月期	957,718株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	106,874,718株	30年3月期1Q	106,874,727株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績の概況	2
(2) 連結財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
(1) 連結受注及び販売の実績	9
(2) 海外売上高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績の概況

当第1四半期(平成30年4月1日～平成30年6月30日)の売上高は、前年同期比29.6%減少の18,503百万円となりました。売上高の事業セグメント別内訳は、「電力機器事業」が8,789百万円(前年同期比0.8%増)、「ビーム・真空応用事業」が3,845百万円(前年同期比66.7%減)、「新エネルギー・環境事業」が1,416百万円(前年同期比16.9%減)、「ライフサイクルエンジニアリング事業」が4,451百万円(前年同期比2.9%増)であります。

「電力機器事業」の増加は、国内の電力会社向けやアセアンの子会社での増加によるものです。「ビーム・真空応用事業」の減少は、高精細・中小型FPD(フラットパネルディスプレイ)製造用イオン注入装置が減少したことによるものです。「新エネルギー・環境事業」の減少は、太陽光発電用パワーコンディショナ等の減少によるものです。「ライフサイクルエンジニアリング事業」の増加は、国内でのアフターサービスの増加によるものです。

営業利益は、製品採算の改善とグループをあげた原価低減や企業体質の改善・強化などによる収益向上に努めましたが、高採算の高精細・中小型FPD製造用イオン注入装置の減収の影響で「ビーム・真空応用事業」が大幅な減益となったため、前年同期比で3,828百万円悪化し、63百万円の損失となりました。

以上を踏まえ、法人税等の計上を行った結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は、28百万円の損失となりました。

なお、当社グループの業績は、官公庁向け及び一般民需案件で第4四半期に売上が集中する傾向があるため、四半期別の業績には季節的変動があります。

(2) 連結財政状態の概況

資産の部は、当第1四半期末で152,878百万円となり、前連結会計年度末に比べ699百万円減少しました。これは受取手形及び売掛金が回収の進捗にともない減少したこと等によるものです。

負債の部は、当第1四半期末で51,843百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,078百万円増加しました。これは前受金が増加したこと等によるものです。

純資産の部は、当第1四半期末で101,034百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,778百万円減少しました。これは利益剰余金が配当金の支払いで減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想(前回平成30年5月11日公表)につきましては、現時点では変更しておりません。

(注) 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は予想と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,868	11,561
受取手形及び売掛金	51,209	36,463
電子記録債権	2,356	3,789
たな卸資産	22,674	29,852
短期貸付金	22,004	26,000
その他	3,199	3,697
貸倒引当金	△304	△290
流動資産合計	112,008	111,074
固定資産		
有形固定資産	26,664	26,669
無形固定資産	1,330	1,364
投資その他の資産		
その他	13,795	14,000
貸倒引当金	△220	△229
投資その他の資産合計	13,575	13,770
固定資産合計	41,569	41,804
資産合計	153,578	152,878
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,082	15,718
短期借入金	2,018	2,439
未払費用	7,704	4,230
未払法人税等	1,121	360
前受金	9,861	15,670
環境対策引当金	324	152
賞与引当金	—	1,745
その他の引当金	2,087	2,052
その他	3,477	3,295
流動負債合計	43,678	45,665
固定負債		
退職給付に係る負債	5,015	5,106
環境対策引当金	521	521
その他	549	549
固定負債合計	6,087	6,178
負債合計	49,765	51,843

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,252	10,252
資本剰余金	6,679	6,679
利益剰余金	81,288	79,229
自己株式	△301	△301
株主資本合計	97,919	95,859
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,354	3,078
繰延ヘッジ損益	△64	△52
為替換算調整勘定	2,523	2,265
退職給付に係る調整累計額	△2,718	△2,631
その他の包括利益累計額合計	3,095	2,660
非支配株主持分	2,798	2,514
純資産合計	103,812	101,034
負債純資産合計	153,578	152,878

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	26,299	18,503
売上原価	16,956	12,865
売上総利益	9,343	5,637
販売費及び一般管理費	5,577	5,700
営業利益又は営業損失(△)	3,765	△63
営業外収益		
受取利息	10	9
受取配当金	62	71
為替差益	—	58
その他	86	38
営業外収益合計	159	179
営業外費用		
支払利息	20	11
為替差損	5	—
解体撤去費用	0	14
その他	18	17
営業外費用合計	44	43
経常利益	3,880	72
特別利益		
関係会社整理損失引当金戻入額	109	—
特別利益合計	109	—
特別損失		
為替換算調整勘定取崩損	154	—
特別損失合計	154	—
税金等調整前四半期純利益	3,835	72
法人税等	545	46
四半期純利益	3,289	25
非支配株主に帰属する四半期純利益	73	54
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	3,216	△28

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	3,289	25
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	464	△275
繰延ヘッジ損益	8	12
為替換算調整勘定	300	△284
退職給付に係る調整額	89	88
その他の包括利益合計	864	△459
四半期包括利益	4,154	△433
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,071	△463
非支配株主に係る四半期包括利益	82	30

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税効果会計適用後の実効税率を見積り、税引前四半期純利益(損失)に当該見積実効税率を乗じて税金費用を計算しております。但し、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	電力機器 事業	ビーム・ 真空応用 事業	新エネルギ ー・環境 事業	ライフサイ クルエンジ ニアリング 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,720	11,551	1,704	4,323	26,299	—	26,299
セグメント間の内部 売上高又は振替高	52	14	—	484	551	△551	—
計	8,772	11,565	1,704	4,808	26,851	△551	26,299
セグメント利益又は 損失(△)	△187	3,297	△310	345	3,144	621	3,765

- (注) 1 セグメント利益又は損失の調整額621百万円には、セグメント間取引消去2百万円、全社費用618百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び製造間接費の配賦差額です。
- 2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	電力機器 事業	ビーム・ 真空応用 事業	新エネルギ ー・環境 事業	ライフサイ クルエンジ ニアリング 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,789	3,845	1,416	4,451	18,503	—	18,503
セグメント間の内部 売上高又は振替高	67	62	0	277	407	△407	—
計	8,856	3,907	1,416	4,728	18,910	△407	18,503
セグメント利益又は 損失(△)	△701	116	△269	327	△525	462	△63

- (注) 1 セグメント利益又は損失の調整額462百万円には、セグメント間取引消去18百万円、全社費用444百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び製造間接費の配賦差額です。
- 2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 連結受注及び販売の実績

1. 受注実績

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成29年4月～ 平成29年6月)		当四半期 (平成30年4月～ 平成30年6月)		対前年同期比 増 減		前 期 (平成29年4月～ 平成30年3月)	
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	金 額	増減率(%)	金額	構成比(%)
電力機器事業	10,262	34.7	13,818	55.3	3,556	34.6	56,517	42.5
ビーム・真空応用事業	10,592	35.8	3,641	14.5	△6,950	△65.6	36,535	27.5
新エネルギー・環境事業	3,327	11.3	2,113	8.5	△1,214	△36.5	14,143	10.6
ライフサイクルエンジニア リング事業	5,368	18.2	5,422	21.7	54	1.0	25,870	19.4
合 計	29,550	100.0	24,995	100.0	△4,554	△15.4	133,065	100.0

2. 販売実績

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成29年4月～ 平成29年6月)		当四半期 (平成30年4月～ 平成30年6月)		対前年同期比 増 減		前 期 (平成29年4月～ 平成30年3月)	
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	金 額	増減率(%)	金額	構成比(%)
電力機器事業	8,720	33.2	8,789	47.5	69	0.8	50,365	39.7
ビーム・真空応用事業	11,551	43.9	3,845	20.8	△7,705	△66.7	36,723	28.9
新エネルギー・環境事業	1,704	6.5	1,416	7.7	△287	△16.9	15,969	12.6
ライフサイクルエンジニア リング事業	4,323	16.4	4,451	24.0	127	2.9	23,944	18.8
合 計	26,299	100.0	18,503	100.0	△7,796	△29.6	127,003	100.0

(2) 海外売上高

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成29年4月～平成29年6月)		当四半期 (平成30年4月～平成30年6月)	
	金 額	連結売上高に 占める割合(%)	金 額	連結売上高に 占める割合(%)
海外売上高				
アジア	13,280	50.5	5,100	27.6
その他	1,615	6.1	366	1.9
合 計	14,895	56.6	5,466	29.5